

令和8年度

水道事業会計予算書

兵庫県太子町

令和 8 年度兵庫県太子町水道事業会計予算

(総則)

第 1 条 令和 8 年度兵庫県太子町水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水戸数	15,050	戸
(2) 年間総給水量	3,289,353	m ³
(3) 一日平均給水量	9,012	m ³
(4) 主要な建設改良事業	33,766	千円

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第 1 款 事業収益	622,617	千円
第 1 項 営業収益	440,670	千円
第 2 項 営業外収益	181,946	千円
第 3 項 特別利益	1	千円

支 出

第 1 款 事業費用	587,626	千円
第 1 項 営業費用	554,658	千円
第 2 項 営業外費用	19,468	千円
第 3 項 特別損失	10,500	千円
第 4 項 予備費	3,000	千円

(資本的収入及び支出)

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 183,805 千円は、過年度分損益勘定留保資金 183,805 千円で補てんするものとする。）。

収 入

第 1 款 資本的収入	231,300	千円
第 1 項 工事負担金	31,300	千円
第 2 項 投資有価証券償還受入金	200,000	千円

支 出

第 1 款 資本的支出	415,105	千円
第 1 項 建設改良費	163,100	千円
第 2 項 企業債償還金	49,005	千円

第 3 項 投資有価証券購入費	200,000	千円
第 4 項 予備費	3,000	千円

(一時借入金)

第 5 条 一時借入金の限度額は、100,000 千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 6 条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 86,777 千円

(他会計からの補助金)

第 7 条 水道事業運営のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、86,369 千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第 8 条 たな卸資産の購入限度額は、3,000 千円と定める。

令和 8 年 2 月 20 日提出

兵庫県太子町長 沖 汐 守 彦

令和8年度水道事業会計 予算に関する説明書

目 次

令和8年度	兵庫県太子町水道事業会計予算実施計画	3
令和8年度	兵庫県太子町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書	5
	給与費明細書	6
令和8年度	兵庫県太子町水道事業予定貸借対照表	10
令和8年度	注記表	12
令和7年度	兵庫県太子町水道事業予定損益計算書	14
令和7年度	兵庫県太子町水道事業予定貸借対照表	15
令和7年度	注記表	17
(参考資料)		
令和8年度	予算内訳明細	
	収益的収入及び支出	19
	資本的収入及び支出	24
	企業債の前々年度末における現在高並びに前年度末及び 当該年度末における現在高の見込みに関する調書	26

令和8年度兵庫県太子町水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 事業収益			622,617	
	1 営業収益		440,670	
		1 給水収益	400,039	
		2 受託工事収益	100	
		3 その他営業収益	40,531	
	2 営業外収益		181,946	
		1 受取利息及び配当金	1,991	
		2 補助金	86,369	
		3 長期前受金戻入	93,572	
		4 雑収益	14	
	3 特別利益		1	
		1 過年度損益修正益	1	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 事業費用			587,626	
	1 営業費用		554,658	
		1 原浄水費	174,603	
		2 配水費	16,816	
		3 給水費	57,771	
		4 総係費	55,396	
		5 減価償却費	235,920	
		6 資産減耗費	4,144	
		7 その他営業費用	10,008	
	2 営業外費用		19,468	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	12,939	
		2 消費税	6,479	
		3 雑支出	50	
	3 特別損失		10,500	
		1 過年度損益修正損	500	
		2 その他特別損失	10,000	
	4 予備費		3,000	
		1 予備費	3,000	

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			231,300	
	1 工事負担金		31,300	
		1 工事負担金	31,300	
	2 投資有価証券償還受入金		200,000	
		1 投資有価証券償還受入金	200,000	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			415,105	
	1 建設改良費		163,100	
		1 配水施設改良費	89,466	
		2 固定資産購入費	73,634	
	2 企業債償還金		49,005	
		1 企業債償還金	49,005	
	3 投資有価証券購入費		200,000	
		1 投資有価証券購入費	200,000	
	4 予備費		3,000	
		1 予備費	3,000	

令和8年度兵庫県太子町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益(△は純損失)	25,993
減価償却費	235,920
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 77
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,277
賞与引当金の増減額(△は減少)	101
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	20
長期前受金戻入額	△ 93,572
受取利息及び受取配当金	△ 1,991
支払利息	12,939
固定資産除却損	4,034
たな卸資産減耗損	1
未収金の増減額(△は増加)	2,740
未払金の増減額(△は減少)	1,239
たな卸資産の増減額(△は増加)	136
その他流動負債の増減額(△は減少)	3,890
小計	196,650
利息及び配当金の受取額	1,991
利息の支払額	△ 12,939
業務活動によるキャッシュ・フロー	185,702
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 387,336
投資有価証券の取得による支出	△ 200,000
投資有価証券の償還による収入	200,000
国庫補助金等による収入	28,363
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 358,973
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	85,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 49,005
財務活動によるキャッシュ・フロー	35,995
資金増加(減少)額	△ 137,276
資金期首残高	906,964
資金期末残高	769,688

給 与 費 明 細 書

1. 総 括

区 分	職員数 (人)	給 与 費			法 定 福利費 (千円)	合 計 (千円)
		給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	8(1)	36,933	37,087	74,020	12,757	86,777
前 年 度	8(1)	37,034	29,416	66,450	11,404	77,854
比 較	(1)	△ 101	7,671	7,570	1,353	8,923

※職員数欄の()内は、再任用短時間勤務職員及びパートタイム会計年度任用職員を外書き。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養	通 勤	住 居	期 末 勤	時 間 外	管 理 職	地 域	退 職	計
		手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	勉 手 当 (千円)	勤 務 手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	
	本 年 度	1,428	506	924	16,366	3,900	1,632	1,603	10,728	37,087
	前 年 度	1,176	254	276	15,404	2,300	1,632	800	7,574	29,416
	比 較	252	252	648	962	1,600		803	3,154	7,671

ア. 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職員数 (人)	給 与 費			法 定 福利費 (千円)	合 計 (千円)
		給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	8(0)	34,601	36,052	70,653	11,901	82,554
前 年 度	8(1)	34,815	28,502	63,317	10,532	73,849
比 較	(1)	△ 214	7,550	7,336	1,369	8,705

※職員数欄の()内は、再任用短時間勤務職員を外書き。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養	通 勤	住 居	期 末 勤	時 間 外	管 理 職	地 域	退 職	計
		手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	勉 手 当 (千円)	勤 務 手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	
	本 年 度	1,428	506	924	15,425	3,900	1,632	1,509	10,728	36,052
	前 年 度	1,176	254	276	14,535	2,300	1,632	755	7,574	28,502
	比 較	252	252	648	890	1,600		754	3,154	7,550

イ. 会計年度任用職員

区 分	職員数 (人)	給 与 費			法 定 福利費 (千円)	合 計 (千円)
		給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	0 (1)	2,332	1,035	3,367	856	4,223
前 年 度	0 (1)	2,219	914	3,133	872	4,005
比 較		113	121	234	△ 16	218

※職員数欄の()内は、パートタイム会計年度任用職員を外書き。

手 当 の 内 訳	区 分	通 勤	期 末 勤	時 間 外	地 域	計
		手 当 (千円)	勉 手 当 (千円)	勤 務 手 当 (千円)	手 当 (千円)	
	本 年 度		941		94	1,035
	前 年 度		869		45	914
	比 較		72		49	121

2. 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説 明	備考
給 料	△ 101	給与改定に伴う 増減分	770 給与改定率 令和5年度 1.68% 令和6年度 2.59% 令和7年度 3.04%	
			367 平均昇給率 1.02% 昇給期別職員数 (昇給期) (職員数) 1月 7人	
	△ 1,238 その他の増減分	職員数の異動状況 本年度 8人 前年度 9人 増 減 1人 採用・退職の状況 採 用 0人 退 職 0人 会計間異動及び派遣による異動 転 入 2人 転 出 3人		
手 当	7,671	制度改正に伴う 増減分	2,265 給与改定等による増減分	
		その他の増減分	5,406 職員異動等による増減分 5,334 会計年度任用職員期末勤手当による増 72	

3. 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たりの給与 (単位：円、歳)

区 分		事務・技術職	技能労務職
令和8年1月1日現在	平均給料月額	359,650	
	平均給与月額	439,558	
	平均年齢	46.2	
令和7年1月1日現在	平均給料月額	343,571	247,700
	平均給与月額	404,683	247,700
	平均年齢	45.8	61.7

(2) 初任給 (単位：円)

区 分	事務・技術職	一般会計の制度	
		一般行政職	
高校卒	206,700		206,700
大学卒	237,600		237,600

(3) 級別職員数

区 分	事務・技術職			技能労務職		
	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
令和8年1月1日現在	7級					
	6級	1	12.5	2級		
	5級	2	25	1級		
	4級	3	37.5			
	3級	1	12.5			
	2級	1	12.5			
	1級					
	計	8	100.0	計	0	0.0
令和7年1月1日現在	7級					
	6級	1	14.3	2級	1	100.0
	5級	2	28.6	1級		
	4級	1	14.3			
	3級	2	28.6			
	2級					
	1級	1	14.3			
	計	7	100.0	計	1	100.0

(級別の標準的な職務内容)

区分	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級
事務技術職	部長	所長 参事	副所長 参事	係長 主任主査	主査	主事	主事
技能労務職						技術員	技術員

(4) 昇給

本 年 度	区 分		合 計	事務・技術職	技能労務職
	職 員 数 (A) (人)	昇給に係る職員数 (B) (人)			
	号給数別内訳	2号給 (人)			
		4号給 (人)	7	7	
		6号給 (人)			
		8号給 (人)			
	比率(B)/(A) (%)		87.5	87.5	0.0
前 年 度	号給数別内訳	2号給 (人)			
		4号給 (人)	7	7	
		6号給 (人)			
		8号給 (人)			
	比率(B)/(A) (%)		87.5	87.5	0.0

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置
	6月(月分)	12月(月分)		
本 年 度	2.325	2.325	4.65	有
前 年 度	2.300	2.300	4.60	有
一般会計の制度	2.325	2.325	4.65	有

(6) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等	備 考
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~45%)	
一般会計 の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~45%)	

(7) 地域手当

支給対象地域	全域
支給率 (%)	4
支給対象職員数 (人)	8
国の指定基準に基づく支給率 (%)	4

(8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同	
住居手当	同	
通勤手当	同	

令和8年度兵庫県太子町水道事業予定貸借対照表
(令和9年3月31日現在)

資 産 の 部		(単位：千円)
1 固定資産		
(1) 有形固定資産		
イ 土地		273,117
ロ 建物	404,328	
減価償却累計額	△ 143,923	260,405
ハ 構築物	9,059,000	
減価償却累計額	△ 4,641,275	4,417,725
ニ 機械及び装置	1,945,079	
減価償却累計額	△ 1,264,568	680,511
ホ 車両及び運搬具	21,182	
減価償却累計額	△ 17,239	3,943
ヘ 工具、器具及び備品	104,466	
減価償却累計額	△ 51,003	53,463
ト 建設仮勘定		86,556
有形固定資産合計		5,775,720
(2) 無形固定資産		
イ 電話加入権		73
無形固定資産合計		73
(3) 投資その他の資産		
イ 投資有価証券		120,000
投資その他の資産合計		120,000
固定資産合計		5,895,793
2 流動資産		
(1) 現金預金 769,688		
(2) 未収金 52,265		
貸倒引当金	△ 2,951	49,314
(3) 貯蔵品 7,347		
流動資産合計		826,349
資産合計		6,722,142

負 債 の 部		(単位：千円)
3 固定負債		
(1) 企業債		890,135
(2) 引当金		79,008
固定負債合計		969,143
4 流動負債		
(1) 企業債		49,281
(2) 未払金		53,267
(3) 預り金		79,188
(4) 引当金		6,128
流動負債合計		187,864
5 繰延収益		
(1) 長期前受金		4,414,266
収益化累計額	△	2,671,203
繰延収益合計		1,743,063
負債合計		2,900,070
6 資 本 の 部		
(単位：千円)		
6 資 本 金		
(1) 自己資本金		2,660,763
資本金合計		2,660,763
7 剰 余 金		
(1) 資本剰余金		
イ 受贈財産評価額		177,521
ロ 他会計補助金		30,000
ハ 工事負担金		556,190
資本剰余金合計		763,711
(2) 利益剰余金		
イ 減債積立金		16,367
ロ 建設改良積立金		262,085
ハ 当年度未処理剰余金		119,146
利益剰余金合計		397,598
剰余金合計		1,161,309
資本合計		3,822,072
負債資本合計		6,722,142

令和8年度 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項

地方公営企業会計基準を適用して財務諸表等を作成している。

(1) 資産の評価基準及び評価方法

イ. 有価証券

原価法による

ロ. 貯蔵品

先入先出法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法による

・主な耐用年数

建物 10年～50年

構築物 10年～60年

機械及び装置 2年～20年

車両及び運搬具 4年～6年

工具、器具及び備品 3年～15年

(3) 引当金の計上方法

イ. 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末に在職する職員（支給対象となる職員に限る）を引当金の対象とし、全職員（当年度末日退職者を除く）が当年度末日をもって自己の都合により退職したと仮定した場合における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

ロ. 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額等に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ハ. 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支払見込額等に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ニ. 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

イ. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. 減損損失に関する事項

当事業年度において、減損の兆候は認められない。

3. その他

(1) 賞与引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、職員の期末手当及び勤勉手当の支給に充てるため、賞与引当金5,038,000円を使用する。

(2) 法定福利費引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、職員の期末手当及び勤勉手当の支給に係る法定福利費の支払に充てるため、賞与引当金969,000円を使用する。

(3) 貸倒引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金238,060円を使用する。

令和7年度兵庫県太子町水道事業予定損益計算書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(単位：千円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	385,388		
(2) 受託工事収益	9		
(3) その他営業収益	<u>38,389</u>	423,786	
2 営業費用			
(1) 原浄水費	135,632		
(2) 配水費	23,941		
(3) 給水費	52,298		
(4) 総係費	44,616		
(5) 減価償却費	229,830		
(6) 資産減耗費	1,973		
(7) その他営業費用	<u>7,238</u>	<u>495,528</u>	
営業損失			71,742
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	1,066		
(2) 補助金	67,447		
(3) 長期前受金戻入	93,897		
(4) 雑収益	<u>10,140</u>	<u>172,550</u>	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	10,696		
(2) 雑支出	<u>10</u>	<u>10,706</u>	<u>161,844</u>
経常利益			<u>90,102</u>
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	167	<u>167</u>	<u>167</u>
当年度純利益			89,935
前年度繰越利益剰余金			3,218
当年度未処分利益剰余金			<u><u>93,153</u></u>

令和7年度兵庫県太子町水道事業予定貸借対照表
(令和8年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		
1 固定資産		
(1) 有形固定資産		
イ 土地		273,117
ロ 建物	404,328	
減価償却累計額	<u>△ 136,453</u>	267,875
ハ 構築物	8,815,987	
減価償却累計額	<u>△ 4,462,368</u>	4,353,619
ニ 機械及び装置	1,922,961	
減価償却累計額	<u>△ 1,219,808</u>	703,153
ホ 車両及び運搬具	19,181	
減価償却累計額	<u>△ 16,183</u>	2,998
ヘ 工具、器具及び備品	63,996	
減価償却累計額	<u>△ 47,276</u>	16,721
ト 建設仮勘定		30,856
有形固定資産合計		<u>5,648,339</u>
(2) 無形固定資産		
イ 電話加入権		73
無形固定資産合計		<u>73</u>
(3) 投資その他の資産		
イ 投資有価証券		100,000
投資その他の資産合計		<u>100,000</u>
固定資産合計		<u>5,748,412</u>
2 流動資産		
(1) 現金預金		906,964
(2) 未収金	55,005	
貸倒引当金	<u>△ 3,028</u>	51,977
(3) 貯蔵品		7,483
流動資産合計		<u>966,424</u>
資産合計		<u><u>6,714,836</u></u>

負 債 の 部

(単位：千円)

3 固定負債		
(1) 企業債		854,416
(2) 引当金		<u>73,731</u>
固定負債合計		928,147
4 流動負債		
(1) 企業債		49,005
(2) 未払金		52,028
(3) 預り金		75,298
(4) 引当金		<u>6,007</u>
流動負債合計		182,338
5 繰延収益		
(1) 長期前受金		4,385,902
収益化累計額	<u>△ 2,577,630</u>	
繰延収益合計		<u>1,808,272</u>
負債合計		<u>2,918,757</u>
6 資 本 の 部		
(単位：千円)		
6 資 本 金		
(1) 自己資本金		<u>2,660,763</u>
資本金合計		2,660,763
7 剰 余 金		
(1) 資本剰余金		
イ 受贈財産評価額	177,521	
ロ 他会計補助金	30,000	
ハ 工事負担金	<u>556,190</u>	
資本剰余金合計		763,711
(2) 利益剰余金		
イ 減債積立金	16,367	
ロ 建設改良積立金	262,085	
ハ 当年度未処分利益剰余金	<u>93,153</u>	
利益剰余金合計		<u>371,605</u>
剰余金合計		<u>1,135,316</u>
資本合計		<u>3,796,079</u>
負債資本合計		<u><u>6,714,836</u></u>

令和7年度 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項

地方公営企業会計基準を適用して財務諸表等を作成している。

(1) 資産の評価基準及び評価方法

イ. 有価証券

原価法による

ロ. 貯蔵品

先入先出法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法による

・主な耐用年数

建物 10年～50年

構築物 10年～60年

機械及び装置 2年～20年

車両及び運搬具 4年～6年

工具、器具及び備品 3年～15年

(3) 引当金の計上方法

イ. 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末に在職する職員(支給対象となる職員に限る)を引当金の対象とし、全職員(当年度末日退職者を除く)が当年度末日をもって自己の都合により退職したと仮定した場合における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

ロ. 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額等に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ハ. 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支払見込額等に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ニ. 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

イ. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. 減損損失に関する事項

当事業年度において、減損の兆候は認められない。

3. その他

(1) 賞与引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、職員の期末手当及び勤勉手当の支給に充てるため、賞与引当金4,470,000円を使用する。

(2) 法定福利費引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、職員の期末手当及び勤勉手当の支給に係る法定福利費の支払に充てるため、賞与引当金855,000円を使用する。

(3) 貸倒引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金203,432円を使用する。

令和8年度予算内訳明細

収益的収入及び支出

収入

(款) 1 事業収益	622,617
(項) 1 営業収益	440,670

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 給水収益		400,039	
	1 水道使用料	399,789	有収水量 3,289,353m ³
	2 量水器使用料	250	量水器貸付 20mm 237戸
2 受託工事収益		100	
	1 修繕工事収益	100	受託修繕工事
3 その他営業収益		40,531	
	1 材料売却収益	1,008	量水器売却 13mm 96個 20mm 12個
	2 手数料	1,732	検査 264件 開閉栓 1,920件 指定給水装置工事事業者登録手数料 2件 指定給水装置工事事業者更新手数料 36件
	3 他会計負担金	32,242	消火栓維持管理等負担金 雨水1.4号幹線仮設配水管負担金 下水道使用料徴収事務費
	4 加入金	5,522	13mm 96件 20mm 2件
	5 雑収益	27	コピー代 外

(項) 2 営業外収益	181,946
-------------	---------

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 受取利息及び配当金		1,991	
	1 預金利息	1,210	定期預金利息
	2 配当金	781	地方債等配当金
2 補助金		86,369	
	1 他会計補助金	86,369	児童手当、基礎年金拠出金、 物価高騰対策水道基本料金減免事業補助金
3 長期前受金戻入		93,572	
	1 長期前受金戻入	93,572	長期前受金戻入
4 雑収益		14	
	1 有価証券売却収益	1	国債・地方債等売却収益
	2 その他雑収益	13	太田配水池管理道路占用料 外

(項) 3 特別利益	1
------------	---

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 過年度損益修正益		1	
	1 過年度損益修正益	1	過年度損益修正益

支出

(款) 1 事業費用	587,626
(項) 1 営業費用	554,658

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 原浄水費		174,603	
	1 給料	9,321	職員2名分
	2 手当	5,432	扶養 216 通勤 75 期末勤勉 2,820 時間外 1,200 管理職 468 地域 401 住居 252
	3 賞与等引当金繰入額	1,598	次年度夏期賞与支給分 賞与分 1,330 法定福利費分 268
	4 法定福利費	2,956	共済 2,937 互助会 19
	5 旅費	14	普通旅費
	6 備用品費	489	浄水場用消耗品、水質計器消耗品 外
	7 燃料費	83	自家発電機用 A重油
	8 光熱水費	2,819	下水道使用料
	9 通信運搬費	693	電話・データ通信料 NHK受信料
	10 委託料	31,377	電気設備保安点検管理委託料 水質検査委託料 老原浄水場警備委託料 老原浄水場膜処理施設保守点検委託料 中央監視装置保守点検委託料 水道施設運転管理業務委託料 消防用設備等点検業務委託料
	11 賃借料	1,124	有料道路通行料 中央監視装置クラウドサービス利用料
	12 修繕費	3,000	計装設備等修繕 突発故障・事故対応
	13 材料費	150	浄水設備補修材料
	14 動力費	44,352	水源地・浄水場・ポンプ場電気代
	15 薬品費	2,536	次亜塩素酸ソーダ、残留塩素測定試薬
	16 保険料	314	浄水場・水源地・中継ポンプ場災害保険料
	17 受水費	68,345	兵庫県企業庁より受水 計画受水量 511,000m ³ (2,000m ³ ×0.7×365日) 基本料金1 9,024,400円 基本料金2 27,280,000円 水量料金 32,039,700円

目	節	金額	説明
2	配水費	16,816	
	1 旅費	16	普通旅費
	2 備用品費	250	積算図書 法規集 外 消耗品外
	3 委託料	5,550	水道施設管理システムデータ更新業務委託料 配水池周辺支障木伐採業務委託料
	4 賃借料	1,460	J R 西日本送水管添架料 町与稲荷神社敷地占用料 雨水1.4号幹線仮設配水管賃借料 AIコンストシユルジュ「光/Hkari」利用料
	5 修繕費	3,960	分水栓・配水管等修理
	6 路面復旧費	3,300	水道工事跡舗装復旧
	7 材料費	500	配水設備補修材料
	8 保険料	240	水道賠償責任保険料（施設・検針員）
	9 調査費	1,540	漏水調査 管路 10.8km、消火栓 46基 給水戸数467戸
3	給水費	57,771	
	1 給料	12,675	職員3名分
	2 手当	7,859	扶養 684 通勤 255 期末勤勉 3,982 住居 336 時間外 1,100 児童 480 管理職 468 地域 554
	3 賞与等引当金繰入額	2,062	次年度夏期賞与支給分 賞与分 1,718 法定福利費分 344
	4 法定福利費	3,898	共済 3,872 互助会 26
	5 旅費	18	普通旅費
	6 備用品費	180	給水関係資材、作業車両消耗品 外
	7 燃料費	718	ガソリン 4,200L 混合油 10L 灯油 150L
	8 委託料	24,666	検針委託料、メーター交換委託料、開閉栓委託料
	9 手数料	147	車検代行手数料、点検手数料
	10 賃借料	188	車両等賃借料 検針用アプリ・アカウント管理利用料
	11 修繕費	4,419	給水装置修理 公用車修理
	12 材料費	600	給水設備補修材料
	13 負担金	60	指定給水装置工事事業者講習会負担金
	14 保険料	229	公用車自賠責保険料 任意保険料
	15 公課費	52	自動車重量税
4	総係費	55,396	
	1 給料	14,937	職員3名分、徴収員1名分
	2 手当	8,870	扶養 528 通勤 176 管理職 696 地域 648 期末勤勉 4,526 時間外 1,600 児童 360 住居 336
	3 賞与等引当金繰入額	2,468	次年度夏期賞与支給分 賞与分 2,091 法定福利費分 377

目	節	金額	説明
	4 法定福利費	4,934	共済 4,229 互助会 26 社会保険料 550 雇用保険 118 労災 11
	5 旅費	32	普通旅費
	6 退職手当組合負担金	5,450	通常分
	7 退職給付引当金繰入額	5,278	
	8 備用品費	469	住宅地図・書籍 事務消耗品
	9 印刷製本費	2,443	検針票 納入通知書 封筒 葉書 メーター交換票
	10 通信運搬費	3,181	郵送料 電話代
	11 委託料	3,454	水道料金・会計システム機器保守料 スマートメーター検針機器保守
	12 手数料	2,892	ゆうちょ銀行振替手数料 コンビニ収納手数料 ADP利用手数料 金融機関収納手数料 支払督促 ペイジー口座振替受付
	13 賃借料	444	有料道路通行料 駐車場使用料 積算共同利用システム利用料 自治体実務解説サービス利用料
	14 負担金	382	日本水道協会負担金 (本部, 関西支部, 兵庫支部) 研修会参加負担金
	15 貸倒引当金繰入額	162	
5	減価償却費	235,920	
	1 有形固定資産減価償却費	235,920	建物 7,470 構築物 178,907 機械及び装置 44,867 車両及び運搬具 1,055 工具、器具及び備品 3,621
6	資産減耗費	4,144	
	1 固定資産除却費	4,143	
	2 たな卸資産減耗費	1	
7	その他営業費用	10,008	
	1 材料売却原価	9,958	量水器購入 13mm 1,760個 20mm 370個 25mm 34個 30mm 10個 40mm 33個 50mm 10個 50mmF 1個 75mm 12個 スマートメーター購入 13mm 100個
	2 雑支出	50	

(項) 2 営業外費用 19,468

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 支払利息 及び企業債 取扱諸費		12,939	
	1 企業債利息	12,168	財務省財政融資資金 7件 2,133 地方公共団体金融機構 20件 10,035
	2 一時借入金 利息	771	一時借入金利息
2 消費税		6,479	
	1 消費税	6,479	消費税及び地方消費税
3 雑支出		50	
	1 その他雑支出	50	不用品売却原価

(項) 3 特別損失 10,500

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 過年度損 益修正損		500	
	1 過年度損 益修正損	500	漏水認定による還付金
2 その他		10,000	
	1 取壊費用	10,000	糸井地内旧配水管撤去

(項) 4 予備費 3,000

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 予備費		3,000	
	1 予備費	3,000	予備費

資本的収入及び支出

収入

(款) 1 資本的収入 231,300
(項) 1 工事負担金 31,300

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 工事負担金		31,300	
	1 工事負担金	31,300	給水工事負担金 1件 雨水1.4号幹線整備工事に伴う水道管本設工事負担金 鵜地内配水管布設替工事負担金

(項) 2 投資有価証券
償還受入金 200,000

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 投資有価証券 償還受入金		200,000	
	1 投資有価証券 償還受入金	200,000	国債・地方債等償還受入金

支 出

(款) 1 資本的支出	415,105
(項) 1 建設改良費	163,100

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 配水施設改良費		89,466	
	1 委託料	55,700	工事発注支援業務委託料 水管橋区間停水に係る流向変化に伴う洗管業務 送水管更新工事基本設計業務委託 管路デザインビルド発注支援業務
	2 工事請負費	33,766	管路埋設工事 鶴地内配水管布設替工事 受託工事費 雨水1.4号幹線整備工事に伴う水道管本設工事 設備改修工事 老原浄水場及び立岡山北配水池照明改修工事 老原浄水場電気室空調設備更新工事
2 固定資産購入費		73,634	
	1 機械及び装置購入費	26,917	老原浄水場 原水・浄水pH計更新 膜ろ過装置高感度濁度計更新 膜ろ過装置電磁流量計更新 N0.2原水ポンプモーター更新 サーバー無停電電源装置外更新 立岡山北配水池 自家発電機バッテリー更新
	2 車両及び運搬具購入費	2,200	公用自動車購入 軽四貨物自動車(箱型) 1台
	3 工具、器具及び備品購入費	44,517	ノイズカット漏水探知機 水道料金システム改修費 スマートメーター導入システム構築費

(項) 2 企業債償還金	49,005
--------------	--------

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 企業債償還金		49,005	
	1 企業債償還金	49,005	財務省財政融資資金 7件 11,750 地方公共団体金融機構 20件 37,255

(項) 3 投資有価証券購入費	200,000
-----------------	---------

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 投資有価証券購入費		200,000	
	1 投資有価証券購入費	200,000	国債・地方債等購入費

(項) 4 予備費	3,000
-----------	-------

(単位：千円)

目	節	金額	説明
1 予備費		3,000	
	1 予備費	3,000	予備費

企業債の前々年度末における現在高並びに前年度末及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書

区分	前々年度末現在高	前年度末現在高見込額	当該年度中増減見込み		当該年度末現在高見込額
			当該年度中起債見込額	当該年度中元金償還見込額	
建設改良事業債	千円 953,297	千円 903,421	千円 85,000	千円 49,005	千円 939,416